

# 綾町自然生態系農業推進会議（宮崎県東諸県郡綾町）

R3補正  
R4当初

54

## 背景・課題

綾町は、独自の有機農業認証制度を展開するとともに、町が有機JAS登録認証機関となることで、JAS認証にかかる農家負担の軽減を図りJAS認証の取得を推進してきた。

近年、食の安全・健康に関する意識が高まる中、大手量販店や食品加工事業者からのオーガニック野菜の契約生産の依頼が増加しているが、十分に対応できない状況が続き、有機JAS認証農家の一層の拡大が急務となっている。

また、綾町には町内外より有機農業を志す新規就農者が定住しているが、有機農業の栽培技術を体系的に学ぶ場は無く、特定の有機JAS認証農家の指導に頼っており、販売先も独自に開拓せざるを得ないため、志半ばで離農せざるを得なかった農業者も少なくない。



綾町

## 構成員

綾町、JA綾町、商工会、農業委員会、生産者等

## 品目

露地野菜

## 成果目標と達成状況

※最終的な達成状況は令和10年度に評価

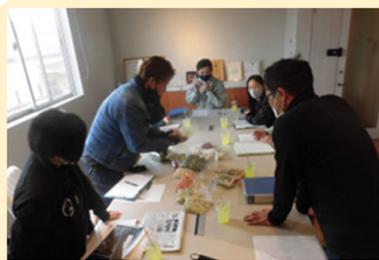
|                  |               |   |               |   |               |
|------------------|---------------|---|---------------|---|---------------|
| ○有機農業の面積拡大（露地野菜） | 20ha(R2)      | → | 23ha(R4)      | → | 23ha(R9)      |
| ○有機農産物等の販売数量の増加  | 449,762kg(R2) | → | 473,924kg(R3) | → | 517,220kg(R9) |
| ○有機農業者の増加        | 11人(R2)       | → | 11人(R4)       | → | 14人(R9)       |

## 取組の成果

- ①生産：有機農業を体系的に学び実践的な技術を会得できる「綾オーガニックスクール」を開校
- ②加工・流通：食品加工事業者との商品開発、町内外の消費者モニター調査の実施
- ③消費：「AYAオーガニック給食DAY」を設け学校給食での有機農産物の利用拡大、令和5年3月「綾町オーガニック給食の推進に関する条例」を制定、農作業体験や味覚に着目した授業など食育学習の実施



綾オーガニックスクール開校式



商品開発の検討会



AYAオーガニック給食DAY

## 普及に向けた取組

本年6月に開校した「綾オーガニックスクール」における研修生に対する技術、住居、研修後の就農に必要な農地・機械等の支援を推進するほか、有機農業の生産技術の高度化・省力化・軽労化、水田の高度利用技術の確立、スマート農機と作業の外部化を組み合わせた仕組みづくりを支援。さらに、長距離輸送体制の構築、県内食品加工事業者等と連携した新商品開発、町産の有機農産物を学校給食に活用するための仕組みづくり、農作業体験など総合的な食育学習の場の構築等を推進。

問い合わせ先

綾町役場 農林振興課 TEL：0985-77-0100